

2010年11月17日

印西市長 山崎 山洋 様
独立行政法人都市再生機構理事長 様

古新田川最上流部調整池南に位置する池の埋め立て工事中止について
(緊急要望書)

亀成川を愛する会
会長 一島 正四

印西市を流れる川、亀成川とその源流域は、首都圏にありながら、豊かな生態系に恵まれ、オオタカ、サシバなどの猛禽類から、〇〇〇〇、〇〇〇〇などの魚類、〇〇〇〇、〇〇〇〇などの昆虫、〇〇〇〇などの植物に至るまで、さまざまな貴重種が生息しています。特に源流域は、ニュータウン開発のため、一部造成が行われましたが、それが20年近くそのままになっていたこともあり、草地、樹林地、湿地、谷津田に絞り水がたまってできた上池（古新田川上流部の調整池の南に位置する池）など、多様な環境が連続性を持って混在しているため、生物多様性の宝庫となっています。

とりわけ、上池には、国の絶滅危惧種である〇〇〇〇が生息しており、この〇〇〇〇の保護については、第6回千葉圏央道〇〇〇〇類保全対策検討委員会報告にもありますように、特別な配慮がなされるべきものです。

今回、この上池は、別所第二公園予定地となっているため、公園造成のための準備段階という名目で、埋め立てられています。しかし、生物多様性が政策の重点になっている今、公園を作るために、もともとある豊かな生態系を破壊するような行為は、許されるものではありません。

別所第二公園については、印西市としては、もともとある里山自然を活かした公園というコンセプトで作る予定であると聞いています。したがって、もともとある自然をわざわざ埋め立てるといふ暴挙は、環境に大きな負荷を与えるとともに、現在国会でもとりあげられている予算の無駄遣いであり、都市整備機構の姿勢を問われるものです。

したがって、現在進められている上池の埋め立てとそれに関わる工事を即刻中止してください。

記

要望事項

古新田川最上流部調整池南に位置する池の埋め立てとそれに関わる工事（水抜き）を即刻中止してください。

理由

① 〇〇〇〇が確認されている池を埋め立てるのは、国道468号線の橋梁工事例からも許されない。

参考資料：第6回千葉圏央道〇〇〇〇類保全対策検討委員会開催の報告

② 別所第二公園については、公園設計が決定しておらず、もともとあった谷津の豊かな生態系を利用した公園とする可能性が多いにある。したがって当該個所を埋め立てる必要性は皆無である。

③ 谷津であった場所を埋め立てすることは、生態系を著しく破壊し、最近の環境政策に逆行する。

④ 埋め立ててしまい、破壊した環境は、元に戻すのにたいへんな時間とコストがかかる。予算のたいへんな無駄使いであり、社会問題でもある。

以上